

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 10環境衛生費

◎環境衛生一般の経費

犬の登録等事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 犬・猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬・猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【事業の内容】

(1) 犬の登録等事業

- ・ 犬の鑑札・狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・ 鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・ 狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・ 犬の登録促進について、広報かまくら等により周知するとともに、動物病院と連携し、未登録犬の解消に努めた。
- ・ 犬・猫の避妊・去勢手術を勧奨し、野犬・野良猫の繁殖の防止を図った。
- ・ 犬・猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレートの配布などにより啓発を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,514	4,574	4,490		84

主な支出内訳

・ 犬の登録等事業

集合注射受付事務等賃金	534
マナー教室講師等謝礼	25
犬の登録事務等消耗品費	454
犬の登録・注射促進協力事務等委託料	950
湘南獣医師会補助金	180
犬猫に対する避妊・去勢手術補助金	1,727
飼い主のいない猫対策事業補助金	400

畜犬登録頭数 11,089頭(うち新規登録頭数 924頭)

予防注射済票交付件数 9,019件

去勢等手術補助件数 522件(犬255件 猫267件)

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 環境-15 犬の登録等事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	1346犬の登録事業					
主管課 分野名	環境保全推進課(環境保全課)			関連課			
目標 (目標値)	狂犬病の発生予防、未登録犬の解消						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	4,490千円	4,321千円	1,815千円			
	(国・県)						
	(負担金等)	7,867千円	7,926千円	7,775千円			
	(一般財源)	▲3,377千円	▲3,605千円	▲5,960千円			
	人員配置数	1.0人	1.0人	1.0人			
	人 件 費	8,919千円	9,051千円	10,317千円			
協働の パートナー	神奈川県獣医師会 湘南獣医師会	神奈川県獣医師会 湘南獣医師会	神奈川県獣医師会 湘南獣医師会				
事務事業 運営経費	総事業費	13,409千円	13,372円	12,132千円			
	市民1人当 りの経費	76円	76円	69円			
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
狂犬病予防注射接種率	△	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	84.7%	84.3%			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
飼い犬・猫の不妊去勢手術費用補助金交付件数		目標値					
		実績値	454	522			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
飼い主のいない猫対策事業補助金交付団体数		目標値					
		実績値	4	4			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ①狂犬病予防接種は、狂犬病予防法で、飼い主に義務付けられているが、すべての登録犬が接種している状況には至っていない。また、登録されていない飼い犬が多く存在する。 ②飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術補助制度の補助対象になりうる団体の把握
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ①狂犬病予防接種率向上のため、飼い主の利便性を考慮し、集合注射の実施会場の割り振りを見直した。 ②広報かまくら、ホームページで制度の周知に努めた結果、新たに2団体増加した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ①予防接種率が向上しなかった。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ①予防接種率の向上及び未登録犬の解消に向け、湘南獣医師会を通じて啓発活動を推進する。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	狂犬病予防対策として、狂犬病予防接種率の向上と、飼育犬の登録が重要であり、県内及び他県の状況を把握し、接種率・登録率の高い自治体の例を参考にするとともに、犬の所有者に対して啓発活動に取り組む。		
担当課長氏名:	環境保全課長 比連崎 勝		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	狂犬病予防注射の確実な接種と、法に基づく登録の徹底を図るため、獣医師会等と連携を図り啓発を行います。		
担当部名	環境部	部長名	勝山 洋